

防炎品を使用しましょう。

建物内で起こる火災では、衣類、カーテン、寝具などを媒介として延焼拡大し、繊維製品に着火した火災で多くの方が亡くなっています。また、炊事中、ガスコンロの火が衣服の袖に接して火傷を負った事例も少なくありません。

防炎品は、普通の繊維製品に比べ、火が接しても着火しにくく、もし着火しても自己消火性があり燃えにくい製品です。

防炎品には次のようなものがあります。

寝具類、衣服類、防火用品、カーテン、じゅうたん、ブラインド、カバー
(自転車・オートバイ・自動車)

